

体の動きに現れる症状(代表的な症状)

動作が遅い・少ない・小さい

「歩く速度が遅くなる」「歩幅が狭くなる」「腕の振りが小さくなる」など、体の動きが遅くなったり、少なく、または小さくなる。体の方向を変えることに苦労するため、椅子に座るのにも時間がかかる。

筋固縮

自覚症状ではなく、診察によってわかる症状。医師が患者さんの腕や脚を動かそうとすると、関節がカクカクするような抵抗が見られる状態を筋固縮という。

手足が震える(振戦)

テレビを見ているときなど、安静時に手や足に細かな震えが起こる。通常、初期には体の片側のみに現れる。手の動きが小さくなったり、指の細かな動きが難しくなることも多い。



バランスがとれない

〈姿勢反射障害〉
体のバランスをたもてにくくなる。日常生活では、引き出しや冷蔵庫の扉を開けたときにそのまま倒れてしまうことなどがある。パーキンソン病がある程度進行してから現れることが多い症状。



パーキンソン病とは、脳の異常によって体の動きに障害が現れる病気です。日本にはおよそ15万人の患者さんがおり、多くは高齢で発症しています。そのため、社会の高齢化が進むにつれて、患者数が増えることが予想されています。ただし、高齢者に限った病気ではなく、若い人や、まれに子どもにも発症します。

こんな症状に注意！ 進行を防ごう！
パーキンソン病

障害の程度によって5段階に分けられる(パーキンソン病の進行)

● ヤール重症度

軽度

1度：片側に症状

体の片側の手足に症状が見られる。日常生活への影響はごく軽い段階。

2度：両側に症状

体の両側の手足に症状が見られる。多少の不便はあっても日常生活は通常通り行える。

3度：活動がやや制限

歩行障害や姿勢反射障害などが見られる。活動はやや制限されるが、自立した生活が可能。

4度：介助が必要

体の両側の手足に強い症状が見られ、自力での生活が困難。介助を要することが多い。

5度：車椅子などが必要

立つ事ができなくなるため、車椅子での生活や寝たきりになる。全面的な介助が必要。

重度

「パーキンソン病」は、早期からの治療の開始が重要です。早く発見するために特徴的な症状を知っておき、発症を見逃さないようにしましょう。



パーキンソン病は、何年もかけてゆっくりと進行するのが特徴です。「脳卒中」のように、発症から短期間で重い麻痺になるようなことはありません。パーキンソン病の進行の度合いは「ヤール重症度」により5段階に分類されています。1〜3度は動きにやや制限があるものの自立した生活を送れる状態で、4〜5度は介助が必要な状態です。パーキンソン病の根本的な治療法はないため、かつては「パーキンソン病を発症すると、10年後には寝たきりになる」といわれていました。しかし、現在では効果的な薬もあり、薬が効いている間はほとんどの症状を改善できるため、発症から長い年月が経過していても、大きな支障なく生活することができます。そのためには、できるだけ早くから治療を始めることが大切です。

大切なお知らせ：定期的に、健康保険から通院についてのアンケートが行われております。数か月前から半年前の質問が多く、記憶にないかと思えます。当院の記録をお伝えしますので、お気軽にお持ちください。残念なことに、不安に思って、治っていないのに治療を中止してしまう方がいらっしゃいますが、なんら問題はありませんのでご安心して通院してください。

**症状があれば受診を！
画像検査も進歩している！**
◆初期に気付かれやすいのは手足の震えです。手足の震えは他の病気でも起こりますが、パーキンソン病の場合は、安静時に震えて、動作をすると止まるのが典型的です。反対に、例えばカップを持つなど、何か動作をした時に震えが起る場合には、別の病気が疑われます。
◆MRIやSPECTによる画像検査などを行います。SPECT検査はドパミン神経の状態を直接見ることができ、パーキンソン病の早期発見にとても役立ちます。

皆様からお預かりしておりました、東日本大震災の義援金を3月10日に送金いたしました。ご協力、誠にありがとうございました。



当院では、早期の回復と痛みの軽減、再発予防のために保険外治療として下記のような特殊な治療法を取り入れております。関心のある方はどうぞお気軽にお尋ねください。

【電気を使った治療】

- ①立体動態波、ハイボルテージ：深部まで電気が届き、**痛みを軽減**する。
- ②3DMENS（スリーディーメンズ）：**炎症を抑え**て細胞を活性化し**治癒を促進**。
- ③筋肉の促通（そくつう）と抑制：筋肉を再教育。**姿勢と動きを改善**して根本から改善。
- ④自律神経の調整：手と足に感じない程度の微弱な電流を通電して**副交感神経を優位**に。

【手技療法】

- ①背骨骨盤矯正：**歪みを調整**します。ソフトな方法もあります。
- ②アクチベーター：振動を与える特殊な器具を使って**各関節の動きを調整**。

【温熱・振動療法】

- ①超音波治療器の院長施術：振動と温熱作用で**関節包を活性化**。**関節の水を減らす**。
深いところの筋肉や腱を柔らかくする。

【はり灸治療】

ツボやトリガーポイントへの刺激で**血流、痛みやしびれの改善**。筋肉を柔らかくする。

今月のスタッフのつぶやき

接骨院 孝心

検索

<http://kousin-hamamatsu.com>

新城からいらっしゃる患者さんから聞いていた、新城市の川売（かおれ）地区の梅を見に行ってきました。観賞用ではなく梅の収穫のために植えられているもので、美しい里山と梅の花に癒されました。でも、花粉症の私は、その晩と翌日は鼻水と目のかゆみで大変でした。

（院長）



来年の大河ドラマ「おんな城主直虎」の井伊家のお墓がある龍潭寺に行ってきました。歴史が苦手な私には行く前は何のことやら？という感じでしたが、これを機に少し調べてドラマを楽しもうと思いました。龍潭寺横にある井伊谷宮へも行参拝してきました。



（理枝）

子供たちが春休みの間は思うようにスポーツクラブに行けずに困りましたが、忙しい合間に佐鳴湖でウォーキングや自宅で腹筋運動もしていました。4月になったので子供たちがいないうちに頑張りたいです。



（真由美）

むちうち症（交通事故）、首や肩・腰・膝の痛み、スポーツ障害、ねんざ、打撲、肉ばなれ、肩こりなどお気軽にご相談ください。

接骨院 孝心

検索

NPO法人 東洋医学推進協会

接骨院 孝心

マッサージ・はり・きゅう院併設

Tel. 053(451)4523

交通事故（自賠償）・健康保険

〒432-8023

浜松市中区鴨江1-37-17

